

## 第1回 越前市水道料金・下水道使用料等協議会

日時	令和7年5月28日(水) 14:30~15:30	
場所	越前市役所 3階 第3委員会室	
議題	(1) 越前市水道料金・下水道使用料等協議会について (2) 会議の公開について (3) 下水道事業の概要について (4) 下水道事業の経営状況について	
資料	・第1回 越前市水道料金・下水道使用料等協議会 次第 ・下水道使用料の適正水準について(諮問)の写し ・越前市水道料金・下水道使用料等協議会 委員名簿 ・第1回 越前市水道料金・下水道使用料等協議会 座席表 ・資料 適正な下水道使用料の検討について	
出席者	委員	奥村充司氏、横住佳子氏、宇野純子氏、山下勝弘氏、永田和子氏、柴田京子氏、下村万里氏、牧野昭代氏、牧井三郎氏
	事務局	山田建設部理事、山田建設部長、兵課長、須磨課長、市村所長、小谷副課長、斉藤副課長、GL4名、担当者2名
欠席者	委員	禿寿氏、畝田昭紀氏
傍聴人の数	3名	
議事録		
1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 市長挨拶 4. 委員紹介 5. 会長及び副会長の選出  6. 諮問 7. 越前市水道料金・下水道使用料等協議会設置について 8. 議事 9. その他  (1) 越前市水	(委員より会長に奥村充司氏、副会長に横住佳子氏を推薦し、承認。) (市長より奥村会長へ諮問)	

道料金・下水道使用料等協議会について	
事務局	事務局より (1) 越前市水道料金・下水道使用料等協議会について説明
委員	任期は、委嘱を受けた日から令和 9 年 3 月 31 日までと記載があるが、資料 (1) の適正な下水道使用料の検討について (以下「資料 (1)」という。) の 24 ページの今後のスケジュールが令和 8 年 3 月までなのは、また別のスケジュールが入ることでしょうか。
事務局	任期を長く設定している理由としては、審議の中で改めて議題にあげる内容が発生する可能性があること、令和 8 年 1 月に予定している市長への答申時期が変更になる可能性があること、下水道使用料がもし改定と決定した場合、改定時期などは決定していないため、任期を約 2 年間で定めさせていただいています。現在の予定としては、令和 7 年度中に 4 回の審議会と、令和 8 年度 1 月に市長への答申を考えており、当年度で終わる予定をしております。
(2) 会議の公開について	
事務局	事務局より (2) 会議の公開について説明 会議の公開について、第 2 回、及び第 3 回協議会について、円滑な運営に支障が生ずるため非公開、第 1 回、及び第 4 回は公開とする事務局案の提示、承認 会議の議事録については、HP 等で公開
(3) 下水道事業の概要について	
事務局	事務局より (3) 下水道事業の概要について説明
委員	合併処理浄化槽整備区域は、資料 (1) の 11 ページの図で合併処理浄化槽整備区域と記載がある箇所が該当でしょうか。
事務局	合併処理浄化槽整備区域は、白色で表していますので、11 ページの図の色がない箇所全てが該当します。
委員	11 ページの図のピンクで囲われている越前たけふ駅周辺が追加されているということでしょうか。
事務局	令和 5 年度の基本構想でピンクの箇所を追加しています。
委員	審議会で検討する下水道使用料はどの事業でしょうか。
事務局	今回の審議会で検討するのは下水道事業全体の使用料です。資料 (1) の 8 ページに記載してある公共下水道・特定環境保全公共下水道・農業集落排水・林業

(4) 下水道事業の経営状況について	委員	<p>集落排水・戸別公共浄化槽の5つ全ての事業を考えています。</p> <p>個人設置型合併浄化槽の使用料金は個人負担なので、今回の検討する下水道使用料とは別でしょうか。</p> <p>また、下水道使用料を改定となった場合は、改定に見合った金額になるということでしょうか。</p>
	事務局	<p>個人設置型合併浄化槽は、各家庭で維持管理を行っているため、市に使用料を納めているわけではございません。個人で浄化槽協会等に会費等を支払っている方は、個別設置型合併処理浄化槽の維持管理に係る委託料等について今後検証される可能性はあります。</p>
	事務局	事務局より(4) 下水道事業の経営状況について説明
	委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の言葉自体が難しく、なるべく分かりやすい資料を作成してほしい。</li> <li>・資料(1)の18、19ページで、経費の見通しとして経営戦略上では人件費や労務単価の増加に伴い年3%の物価上昇を見込んでおり、令和12年からは1%として計画しているとあるが、委員がわかるように細かく説明してほしい。</li> <li>・資料(1)の16ページで、越前市人口等の見直しと図、グラフがあるが、記載されている単語等の説明が欲しい。</li> <li>・普及率や水洗化率などの計算方法等も教えて欲しい。</li> <li>・水洗化率や普及率などは、経費をつかむ上で大きく必要になってくる数字であると思うので、理解するために次回の審議会以降で詳しく教えて欲しい。</li> <li>・資料(1)の17ページの使用料収入の見通しの図で新幹線駅周辺の開発などによる使用料増加を見込んで、令和18年度でも現在とあまり変化のない使用料収入と記載してあるが、新幹線駅周辺の開発はまだ未確定な部分も多い中で、人口が減少した分の使用料収入が、新幹線駅周辺の新しい事業所等で賄えるということでしょうか。</li> <li>・資料(1)の21ページの今後の下水道事業の投資計画について、ウォーターPPPと記載があるが、新聞等で越前市も見込んでいると記載があったが、現在の状況はどうなっているのか教えて欲しい。これを採用することで使用料が下がるのかといったことも教えて欲しい。</li> </ul>
	事務局	<p>言葉の難しい箇所等は、次回に補足を行います。</p> <p>また、最後の質問の使用料収入の見通しのところでは、一般的に人口減少に伴い使用料収入も減少していくものですが、維持できる見込みの理由としましては、一つ目に</p>

<p>8. その他 事務局</p> <p>9. 閉会</p>	<p>世帯数が増えていくことです。現在市内の企業で働く一人世帯の方が非常に増加している状態であり、世帯数が増加することにより基本料金分の使用料は増加になります。二つ目は、新幹線周辺に村田製作所が工場を建設していることや、新聞等でホテルや温浴施設ができると報道されていることもあり、事業者からの使用料が増加する見込みとなります。しかし、実際に利用が始まってから見込んでいた額よりも少ないことも可能性としてはあるため、現状では不確定ではありますが、経営戦略としては一定額を見込み作成しています。</p> <p>事務局より今後のスケジュールについて説明</p> <p>第2回は7月9日（水）午後1時半より開始予定。</p>
------------------------------------	--